## 新しいレフェレンスセット及びラバストネスセットを使った管理手続き候補 FXR\_01 のさらなる探求と評価

M.バッソオン、D.コルディ、P.エヴァソン、J.ホルトゥグ、T.ポラチェック

2005 年 2 月シアトルの管理手続き技術会合で決められた新しいレフェレンスセット、ラバストネスセット及びチューニングレベルを使い管理手続き候補 FXR\_01 の意志決定ルール及びいくつかのバリエーションについて評価を行った。第 3 回管理手続きワークショップにおける(またその後の)意志決定ルールの挙動に関する議論により、業界及び/又は委員会が好む特性に関するいくつかのガイダンスが提供された。我々は、このガイダンスを使って FXR\_01 の意志決定ルールのためのバリエーションの開発及び探求を行った。漁獲の安定及び危険に関するパフォーマンスを改善することとなったこれら 4 つのバリエーションの結果について発表する。

CCSBT-MP/0505/05

## メタルール及び管理手続きの実施について:科学的問題点の議論のために留意すべきこと M.バッソン、T.ポラチェック

この資料は、第4回管理手続きワークショップにおいてさらなる議論を提起し、科学的な観点から議論にいくつかの追加的な指摘を行うという形で、先のメタルール及び管理手続きの実施に関する議論の結果を要約する。

我々は、状況と反応を先取り又は詳細に指定するのではなく、メタルールを起動させる か又は

させないか、調査し決定するため十分に定義されたプロセスを持つことが重要であること を強調している。

CCSBT-MP/0505/08

## 最新化されたレファレンスセット及びラバストネストライアル基づくみなみまぐろの管理 手続き候補 TAI の評価

チン・ファ・ソン

2005 年のシアトルの会合の後の最新化されたレファレンスセットに基づくと、 仮に TAC

がすぐに調整されなければ、2014年以降高い確率で完全に資源が崩壊する可能性がある。 業界にとって共通のこの財産を短期間に劇的に減らさないような意志決定ルールで、長期 的に資源を回復する管理手続きに着手することが現在求められていることである。

全体として業界に与える影響を把握し、業界が受け入れられるような TAC の変更を提供するため、最良の意志決定ルールが、要求されたバイオマスチューニングレベルと共に CCSBT によって受け入れられるべきである。この資料では、最新化されたレフェレンスセット及びラバストネストライアルに基づき、ソン (2004年)が提案した TAC と価格の関係から消極的なフィードバック要素をもつ単純な経験的 CPUE に基づくモデルを使い、管理手続き候補 TAI の意志決定ルールのパフォーマンスを最新化し改善することを試みている。資源が回復する条件の下で、早期において TAC の変更を最小にして、長期的には過大投資を再び行わないパフォーマンスの管理手続きを委員会に推薦する。